

基準病床制度の特例有床診療所に係る整備計画について

医療法人啓成会
岡田内科
院長 岡田啓治

当院は在宅療養支援診療所として、地域の医療機関や介護事業所などと連携を図り、在宅看取りまで取り組んでおります。日々の訪問診療等を通して、在宅療養が困難な患者は少なくありません。そうした患者らを受け入れる病床を確保し、在宅療養支援診療所としての機能を充実させるべく、基準病床制度の特例に基づく有床診療所とさせていただきたいと考えております。どうぞご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

有床診療所とさせていただいた場合の第一の効能は、在宅療養が困難な患者に対する入院加療の実施です。当院の訪問診療や往診等の件数は**表1**の通りです。軽症の患者には原則在宅での治療を提案していますが、家族の介護負担などの理由で在宅療養が困難な要医療の患者はショートステイ等も利用し、往診で診るケースがあります。また、高齢の患者が多いため緊急的に入院を選択するケースも多くあります。当院が回復期の病床を担うことで、こうした患者を入院加療でき、地域医療構想および地域包括ケアシステムの実現に寄与できるものと考えております。

有床診療所とさせていただいた場合の第二の効能は、軽症患者の高度急性期病院等への緊急搬送の防止です。直近1年間の高度急性期病院等への緊急搬送は**表2**の通りですが、このうち半数程度は必ずしも緊急搬送を必要としません。患者の高齢化が進むとともに急変する患者の割合が高まり、結果として軽症であるにも関わらず高度急性期病院等へ搬送するケースが多くあります。当院が有床化することでこうした患者を受け入れることができ、地域における急性期医療の維持に寄与するものと考えております。2020年4月からは常勤医師が3人に増え、在宅療養支援診療所として、在宅看取りまで一層充実した体制で臨みたいと考えております。

病床は19床、管理者はこれまで通り岡田啓治、診療時間は現在と同じ月曜日～土曜日の9時～17時30分（水曜日、土曜日は9時～12時30分）、医師は現在の常勤換算1.0から3.0へ、看護師は5名から8名へ増員予定です。

	2015年度	2016	2017	2018	2019
訪問診療	104	127	116	43	532
往診	48	121	82	173	95
緊急往診	15	11	4	4	6
訪問看護	17	8	25	59	44
看取り	10	8	10	22	16

表1 訪問診療件数等の推移

紹介先	件数
長野市民病院	46
長野赤十字病院	36
長野中央病院	31
小林脳神経外科病院	10
その他の病院	8
（ショートステイ等 （要治療・往診つき）	50
計	181

表2 直近1年間の紹介先内訳

【事業計画概要】

施設 : 改修

場所 : 長野市鶴賀西鶴賀町 1528 番地

開院時期 : 令和 2 年 4 月

病床の分類 : 一般病床

病床の機能区分 : 回復期機能

病床数 : 19 床

病床の役割 : 在宅療養が困難な患者の受け入れ
軽症患者の高度急性期病院等への緊急搬送の防止

利用を希望する基準病床制度の特例の要件 :
在宅療養支援診療所の機能（訪問診療の実施）

標榜科目 : 内科、小児科、放射線科

常勤医師数 : 3.0 名

スタッフ数 : 看護師 8 名 事務 4 名